

中大報たるい



1993

9月1日号
No. 432

サッカーを通じて国際交流
～ナイトーサッカー大会～

夢がいっぱい!! 生き生きライフ

ふるさとに誇りと愛着のもてる人づくり

子どもの表情や姿は
将来の『まち』を映す鏡



「最近、子どもが外で遊んでいる姿をとんと見かけないですね」といった話をよく聞きます。

なぜ、そう言われるようになったのでしょうか。

学校週5日制の実施について調査した町内のあるPTAの調査結果では、増えた休日を55%の子どもが「遊びたい」と答えています。この結果から、子どもは遊ぶ気持ちを変わらずにもっていることがわかります。

問題は、遊びがテレビゲームなど室内中心のものになっていることや遊び方を知らない子どもが増えていることです。一人遊びの結果、人との

▼ 宮代で行われた子ども会のアドベンチャー・ウォーク



かかわりがなくなり、付き合いの方法など基本的な社会のルールを学ぶ機会を失っていることは大きな問題です。

そこで、こうした問題に対

処するため、町では生き生きライフを推進しています。生き生きライフは、将来のまちづくりを担う子ども達の夢を生み育てていくものです。

▼不破の滝をめざして沢のぼり（アドベンチャー教室）



▲「何が出てくるかな」（親子発掘体験学習）

に考える姿勢をつくります。

3か国（日本・中国・チェコ）の人から学んだワールドクッキング教室。直接外国人からお国料理を学ぶことで食文化の違いを知り、そして自然に接する態度が生まれました。国際化が進展する中で、地域にしっかりと立って外国人と堂々と付き合っていける態度が必要です。

▼「どんなものができるのかな」



体験は、人を育て

地域をつくり出す

地域の中での様々な体験活動は、子どもを育てるだけでなく、これから新しい地域づくりのエネルギーとなっていきます。そして、体験は子どもの生き生きライフを生み出していくます。

(ワールド・クッキング教室)

体験から地域や自分が見えてくる

遊びなどの体験活動で、地域のすばらしさを発見したり、人と人とのあり方を通して自分自身をみつめさせてくれます。体験はすばらしい学習であり、体験の場となる地域は豊かな人間性を育てくれる学校です。

さて、今年の夏もたくさんの体験活動が行われました。その中のいくつかを紹介してみましょう。

大滝川の沢のぼりには、28名の子ども達が参加。小雨の中で、ロープを頼りに流れの中を登っていく子ども達。自然の脅威と大人の支えの中で生きていることを学んだこと

でしょう。

国府の発掘現場では親子が発掘を体験学習。親と子がひとつつの作業を通してふれ合い、その話題は家庭の中にも登場、国府というまちの財産を知り、大切にしていこうとする心が芽生えてきます。

小雨の中伊富岐神社から菩提山へ登り、岩手公民館まで帰ってきた史跡めぐり教室。今まで知らなかった身近な史跡や文化財に直接ふれ、そして感動することが地域を愛する心を育てていきます。

身近な廃材を利用して作品づくりに取り組んだ発明工夫教室。ちょっとしたアイデア

で生活そのものが変わること、そして何でも捨てる気持ちをストップさせ、何か利用できないかなといった常



▲「これはむずかしいな」（発明工夫教室）

子どもを対象とした体験活動の場として、今後、次のようなことを予定しています。

9/12(日) 9:00～12:00 岩手地区
子ども会 親と子のつどい～アドベンチャー・ウォーク～
10/9(土) 9:00～12:00 朝倉運動公園 三世代のつどい～創作活動～

生き生きライフ

生涯学習の仲間

垂井公民館 咲花草クラブ

今回は、垂井公民館を拠点に活動している咲花草クラブ（代表・古川悦子さん）を紹介します。

このクラブは、昨年9月に花の好きな人たちが集まって発足。宮代一市さんの指導と協力を得て育てられた幼苗1,000株は、駅前花壇などに植えられました。またこの夏には、ベゴニアなどの幼苗7,000株が育てられ、街中のプランターや各自治会の花壇、相川水辺公園北側花壇などに植えられ咲き続けています。そして9月には、葉ボタン2,000株とパンジー5,000株を育てる予定です。

古川さんは、「花のある街は、住む人に潤いを、訪れる人に安らぎを与えてくれます。花は心のメッセージを伝えます。街中にきれいな花がいっぱいあふれることが私たちの



願いです。きれいに咲いた花は、苦労を喜びに変えてくれ、その上少しでも地域のお役に立つことが何よりもうれしくて生きがいを感じます」と話しています。また、こうした思いは次の詩になっています。

花のある街
花には心があるんですね
きれいね 可愛いね

生涯学習フェスティバル
マスコットキャラクター
マナビイ(石ノ森章太郎氏作)



交換留学生のレイリーさん ようこそ垂井町へ!!

～不破ロータリークラブ～



和やかに懇談するレイリーさん

不破ロータリークラブ（安田由夫会長）が受け入れた交換留学生、レイリー・アミーさん(17)が8月19日、役場を訪れました。

レイリーさんはベルギー・

とほめてやって下さい
そんな言葉がうれしくて
もっときれいになります
いつまでも永く咲いてね
と手をかけてやって下さい
よろこんでどんどん
咲き続けます
花にもおはようおやすみ
と声をかけてやって下さい
安らぎどうるおいが

街中におふれます
「この詩は私たち咲花草クラブの心です。そして活動は生涯ボランティアです」と最後に話された言葉が、今も心地よく印象に残っています。

クラブの皆さんには、生き生きライフ真っ最中。花の好きなあなたも参加してみませんか。

リント市の出身。同クラブの会員らの自宅に2か月前後ずつホームステイをしながら、不破高校に通います。日本滞在は1年間の予定。

安田会長らと訪れたレイリーさん。「ベルギーの文化はもちろんのこと、ヨーロッパ諸国の文化などを紹介とともに、日本の文化や習慣なども学びたい」と抱負を語ってくれました。

田中町長の質問には「日本に来たのは初めて」「ヨーロッパの国はほとんど行ったことがある」などと答えていました。

お元気ですか!! 保健センターです

がんの征圧は

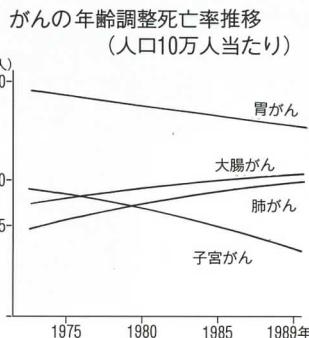
食生活の改善と定期検診から

9月はガン征圧月間

がんによる死者数は年々増加しています。平成4年には、全国で23万1,786人、垂井町では51人の方がこの病気で死亡。亡くなった人の4人に1人は、がんが原因という計算になります。

人口の高齢化に伴い、がんの死亡率は今後も増加していくと考えられます。

9月はガン征圧月間です。そこでがんの予防について考えてみましょう。



増えています 大腸がん

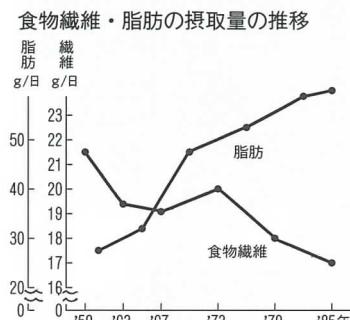
日本人にとって、代表的ながんといえば胃がんでしたが、この30年の間にその死亡率は減少し続けています。その一方で、肺がん、肝臓がん、乳がん、そして大腸がんによる死亡率が増加しています。

特に大腸がんによる死者数は増加の一途をたどり、20年前の2.5倍にもなっています。

食改善ががん予防に

がん発生は、食生活のスタイルと密接な関係があるといわれています。

例えば大腸がんの場合。このがんは、大便が長く腸にとどまったとき、有害菌が作用して発がん物質をつくることが一因と考えられています。そこで排便を促し、腸内の発がん物質を吸着して体外に排



せつする食物繊維が大腸がんの予防に効果があります。

しかし食生活の洋風化に伴い、日本人の脂肪の摂取量は増加する一方、食物繊維の摂取量は減少しています。

ワンパターンの食事を避け、バランスのとれた食生活を心掛けましょう。特に脂肪と塩分を控え、緑黄色野菜や食物繊維をたっぷり含んだ食物をたくさん取りましょう。

食物繊維を多く含む食品
▶ごぼう▶さつまいも▶そら豆▶いんげん豆▶わかめ▶ひじき▶アーモンド

大腸がん

こんな症状が
あつたら“要注意”

- 便が細くなってきた

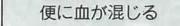


- 便がコロコロしている

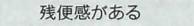


- 下痢と便秘を繰り返す

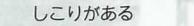
- 肛門から出血する、便に血が混じる



- 何度もトイレに行く、残便感がある



- おなかが張る、痛む、しこりがある



定期的に検診を

がん検診は、がんを早期に発見し、がんで死なないようにするためのものです。

またがん検診は、定期的に受ける必要があります。

がん細胞は、1度出来上がると分裂を繰り返して増殖し、大きくなっています。ですから、昨年のがん検診で異常のなかった人でも、1年で大きくなり見つかるかも知れません。見つかった時に進行がんのように手遅れにならないようにするために、一定の間隔をとり、定期的に検診を受けましょう。

2歳児教室を開催

成人病の予防には、子供の頃からの生活習慣も大きなポイントになっています。

2歳児教室は、大切なお子さんを成人病予備軍にしないための母親の勉強会です。

とき 9月17日(金) 10:00
～11:30

ところ 保健センター

対象者 平成3年7・8月生まれの子を持つ母親

内容 小児の食生活、肥満予防

持ち物 飲み物(お茶、牛乳など)、筆記用具

わがまちあゆみ

平成5年9月1日発行

女性の目からみたまちづくり

ハキハキと質問や提言



町婦人会（小宅フサ工会長）は8月7日、役場の議会議場で「婦人模擬議会」を開きました。

町政について学び、行政に対する意識を高めるとともに、町への要望の場にしようと開催。各地区婦人会の役員ら24人が

「議員」となり、約60人が傍聴。田中町長をはじめ、町執行部全員が出席しました。

小宅会長、田中町長らのあいさつの後、いよいよ「一般質問」。まず、小宅会長が議長を務め、4人が質問。休憩をはさんで高木三千子副会長が議長を交代して、さらに4人が質問をしました。

▶ 充実した余暇を過ごすた

めの余暇情報センターの設置について

- ▶ お年寄りのために町内を巡回するバスの運行について
- ▶ 豊かな農村生活を送るために各地区ごとの公園の設置について
- ▶ 街灯の裏通りへの増設など交通安全対策について
- ▶ ホームヘルパーの増員、

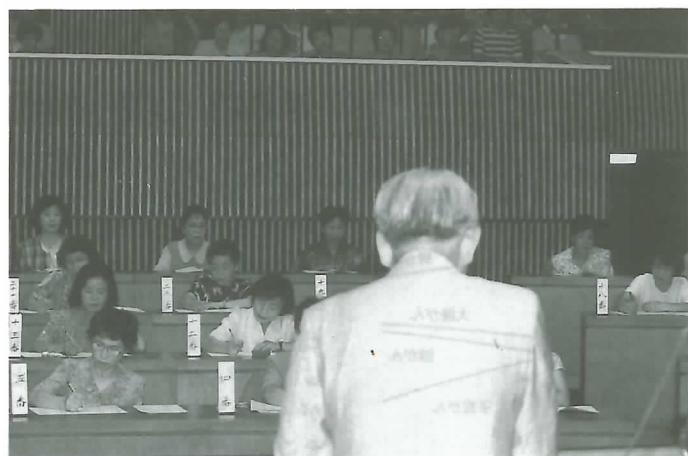
～婦人模擬議会～

駐車場、駐輪場の整備など大型プロジェクト事業について

▶ 婦人会の町政への参画、婦人会の抱えている課題など、今後の婦人会のあり方について

これら様々な角度からの町政に対する提言に、田中町長をはじめ担当課長らは、関連した町の施策を分かりやすく説明しました。

傍聴していた女性は「議員らは緊張気味だったが、ハキハキと質問していた。大変勉強になる模擬議会でした」と語っていました。



▲ 真剣に答弁のメモをとる婦人議員

半兵衛公ゆかりの地・兵庫県三木市を訪問

岩手公民館と竹中半兵衛公顕彰会（児玉政吾会長）は8月22日、竹中半兵衛公ゆかりの地を訪ねる旅を行いました。

9回目を迎えるこの旅には顕彰会の会員ら192名が参加。今回は、半兵衛公が1579年（天正7年）6月に没し、今もその墓が残る兵庫県三木市を訪ねました。

一行は5台のバスに分乗して7時30分に出発し、約3時間かけて三木市役所に到着。加古房夫三木市長らの歓迎を受けました。

三木市平井地区にある半兵

衛公の墓所では、読経の流れの中、まず参加者全員が線香を供えました。この後墓前で「半兵衛音頭」と「剣舞竹中半兵衛」を披露し、半兵衛公の靈を慰めました。

兵庫県三木市は、神戸市か

ら約30%北西に位置し、人口は約78,000人です。伝統産業は金物工業で、「三木金物」としても有名。半兵衛公によって結ばれたこのまちと、今後も交流を深めていきたいものです。



▲ 墓前で剣舞を披露する参加者

サッカーを通じてブラジル人と国際交流

～ナイターサッカー大会～

町は8月21日、朝倉運動公園野球場で町内の工場に勤務するブラジル人労働者を交じえて、ナイターサッカー大会を開催。国際交流を深めるとともに、サッカーの技を学ぼうと約140人が参加しました。

交流試合は全部で7試合。交流試合とはいえ選手らは真剣そのもので、ブラジル人選手のドリブルやシュートなど本場の妙技に、あちこちから歓声が上がっていました。

また、個人指導をする姿も見られるなど、参加者らは気持ちいい汗を流しながら交流を深めていました。



▲ 試合に熱中するブラジル人ら

小学生が公共施設めぐり

～町政ふれあいバス～

町は8月18日、子ども達に自分の住む町・垂井町を知つてもらおうと、小学生を対象に「町政ふれあいバス」を実施しました。

今回は28人の児童が参加。役場を出発点に、保健センター、防災ダム、給食センター、清掃センターなど10施設を見学し、各施設の職員から説明を聞きました。

役場では議場で議員席に座り、藤壇助役から町政の説明



▲ 東消防署員に質問する子ども達

地域のホットな情報を寄せください！

垂井町役場 総務課庶務係（☎22-1151 内線214）



いざというとき、落ちついて行動できますか

9月1日は「防災の日」

突然の大地震—道路に地割れが起こり、電話は不通。街では大火が発生し、消防車が出動したが現場到着は困難となり、火は街中に広がった。

少し大げさと思うかも知れませんが、北海道南西沖地震では実際に起こっているのです。

“グラッ”ときたとき、慌てず、落ち着いて行動できるようにするには、ふだんからの地震に対する心構えが必要です。



ふだんの備え5か条

- ▶ 物が上から落ちてこないようする
- ▶ 家具類が倒れないように固定する
- ▶ 火事を起こさないために、消火器の準備をする
- ▶ 非常用持ち出し袋を用意する
- ▶ “家族防災会議”を開くようする

地震の心得10か条

- ▶ まず、わが身の安全を図る
- ▶ 素早く火の始末を
- ▶ 非常脱出口を確保する
- ▶ 火が出たら、まず消火
- ▶ 慌てて外に飛び出さない
- ▶ 狹い路地や堀際、がけや川べりに近寄らないように
- ▶ 山崩れ、がけ崩れ、津波に注意する
- ▶ 避難は徒歩で、持ち物は最小限に
- ▶ みんなが協力し合って応急救護を
- ▶ 正しい情報をつかみ、余震を恐れないように

9月9日は「救急の日」

救急の日は、救急医療や救急業務について皆さんに、より正しい理解と認識を深めていただくとともに、救急医療関係者の意識の高揚を図るために設けられています。

病気やけが、事故の種類にかかわらず、医師や救急車が到着するまでに心掛けなければならないことがあります。いざというときに落ち着いて対処することができるよう、応急手当法をしっかりと身につけておきましょう。

応急手当は 観察から始まる

応急手当に当たって、まず次のことを観察しましょう。

- 1 大量の出血があるか
- 2 意識はあるか
- 3 呼吸をしているか
- 4 脈はあるか
- 5 手足は動くか
- 6 顔や皮膚の色、体温は

救急の日にちなんだ パネル展示会

とき 9月3日～10日
ところ 文化会館2階展示室

応急手当講習会を開催

突然倒れ、心停止や呼吸停止となった重篤な傷病者に対して、救急車が到着するまで何の応急処置も行わなかったため、救命のチャンスを逃してしまったケースが少なくありません。

救命効果の向上を図るため、応急手当の講習会を開きます。

希望される方は、不破消防組合消防本部（☎23-2030）へお問い合わせください。

内 容 応急手当の必要性、心肺蘇生法、大出血時の止血法、傷病者の管理法、外傷手当て、搬送法など

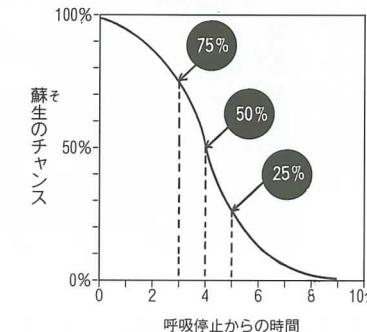
終了 講習終了者には、普通又は上級救命講習終了証を交付。

一般向け救急法講習会

とき 9月4日(土)・5日(日)
10:00～12:00、13:00～15:00

ところ 文化会館2階展示室

人工呼吸をすると どのくらい生命が救われるか



年金メモ

国民年金 20歳から 60歳まで すべての人が加入します

入りたいから入る、入りたくなければ入らなくてもいい

——国民年金は、そういうものではありません。個人年金とは違い、国民年金はすべての国民が対象者です。自分の意思や個人年金の加入の有無に関係なく、20歳以上60歳未満のすべての人は必ず国民年

金に加入し、保険料を納めなければいけません。

サラリーマン、公務員、主婦の方も、保険料の納め方が違うだけで、みんな国民年金の加入者です。すべての人が参加している国民年金制度。あなただけが“えんりょ”することはできません。

ふれあい垂井ピア93

垂井町のど自慢大会出場者を募集

とき 11月7日(日)

ところ ふれあい垂井ピア93
会場～朝倉運動公園

募集人員 15人

出場資格 町内に在住・在勤
の高校生以上の方で、第9
回大会(平成2年度)から
第11回大会(平成4年度)
まで出場したことのない方申し込み 往復はがきに住所、
申込み 往復はがきに住所、

消費生活コーナー

あなたを狙う悪徳商法 その⑥

【かたり商法】

「消防署の方から消火器の点検にまいりました。各家庭に消火器を設置することが義務づけられました。お宅には消火器が置いてありますか」と、制服らしきものを着た人に訪問された経験はありませんか。仮に消火器を備えつけていても、使用期限が過ぎているなどといって取り替えるように勧めるのです。ただし一般家庭には、消火器を必ず備え付けなければならない法的義務はありません。

これを「かたり商法」といいます。

消火器のほか、保健所をかたっての避妊具の販売、清掃局をかたっての浄化槽のふたの取り替えを勧めるなどの例があるようです。

役所など公的機関のかたりでは、白衣や制服のようなものを着ているのでだまされやすいようですが、役所が商品を訪問販売することはありません。

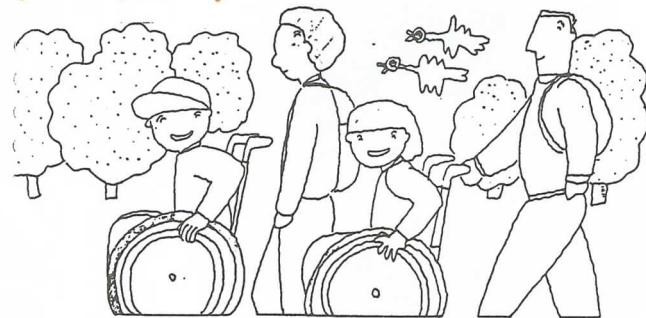
制服には弱いという方は、ご注意ください。

あったか福祉キーワード

⑤ノーマライゼーション

障害者であるということだけで社会との関係を断ち切られ、一人の人間としての権利が侵害されているケースが時折見受けられます。また一般に、社会福祉の対象者、特に重度の障害を持つ人は特殊な存在であり、社会から隔離して特別な待遇を受けることが当然のことと考えられがちです。

しかしこの考え方は、社会が心身に障害を持たない人を中心構成されているといふ



価値観に立つものです。これでは、障害者が自由に街へ出掛けることはもちろん、通常の職場に就職することもできないのが当然ということになってしまいます。仮にこれが正常な社会の姿であるとすれば、適応能力に限界のある障害者は、社会に適応できないまま放置されてしまうことになるのではないかでしょうか。

障害者も、当然個人の権利と尊厳が保障された一人の人間です。特別な存在として社会から隔離して待遇されるのではなく、社会の一員として家庭や地域で普通の暮らしができなければなりません。そのため一般社会との統合を図るという発想が必要です。

このような思想を「ノーマライゼーション」といいます。障害者のリハビリテーションの最終目標が社会的統合であることからいっても、ノーマライゼーションは障害者福祉の推進にとって重要な思想であるといえます。

粗大ごみの収集日程

地 区	収 集 日
表 佐・綾 戸 事 業 団 宿 舎・東 駒 引	9月27日(月)
垂 井 (南宮参道以東)	9月28日(火)
府 中・岩 手・平 尾	9月29日(水)
垂 井 (南宮参道以西) ユニチカ社宅・パナタウン	9月30日(木)
宮 代・栗 原 神 田 (東海道線以南)	10月1日(金)

詳しくは、厚生課環境衛生係(内線249)へお尋ねください。



謙一くんは、絵をかいたり物を作ったりするのが大好きな男の子。今年から泳げるようになり、今は泳ぎに夢中とか。料理などの手伝いをよくするしっかり者です。「思いやりのある素直な子に育ってもらいたい」とお母さんの美智子さん。

東・綾戸4号
こじまけんいち
小嶋謙一くん(5歳)
(誠一さんの長男)

人口と世帯 (8月1日現在)

人口 28,863人 (+42)



14,213(+27) 14,650(+15)

世帯 8,219世帯(+17)

◇7月中の移動◇

転入 83人 (+9)

出生 19人

(△2)

転出 45人

死亡 15人

(△42)

()は、前月との比較

9月5日(日)

防災訓練

(栗原地内)

家庭ぐるみで

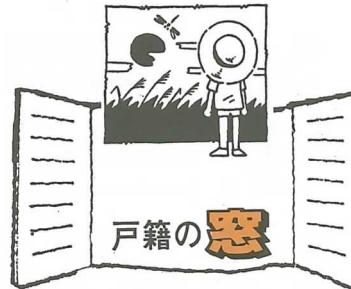
訓練に参加しましょう

たゞまし〜く育て
タリイのせん

結婚	
(氏名)	(住所)
浜崎 真人	宮代
近藤美代子	垂井
お誕生	
(住所)	(保護者)(赤ちゃん)(続柄)
岩手 早野正樹	渕田希長女
府中 正木吉巳	孝昭 長男
府中 渡邊勝利	健太 三男
宮代 桐山朝浩	優理 長女
楠田 木村吉宏	文哉 長男

府中 近藤竜也	菜奈子二女
垂井 丸谷充弘	卓也 長男
宮代 田中政則	雅也 二男

綾戸 奥本謙治	廣大 長男
綾戸 菊池喜昭	貴行 三男
府中 平塚孝男	智衣 長女
綾戸 広瀬弘明	翔子 長男
宮代 藤井博之	崇史 長男
府中 山本剛志	和彦 長男
梅谷 宮崎 勇	優希 二女
垂井 古田辰雄	輝 長男
垂井 伏木政治	季之 長男
綾戸 瀬川 隆	莉央 二女
宮代 南部和人	百香 長女



戸籍の窓

(7月21日～8月20日)

おくやみ

(住所)	(氏名)	(年齢)
府中	五十嵐ミツ	71歳
栗原	笠原リュ	66歳
栗原	大橋義一	55歳
垂井	吉川アサノ	68歳
栗原	多賀いち	83歳
綾戸	萬末雄	70歳
市之尾	岩田一三	87歳
岩手	清水カヨ	77歳
表佐	高木光夫	65歳
綾戸	土肥タエ	68歳
宮代	石井俊	62歳
宮代	廣岡榮	90歳
垂井	菱田弘	67歳
垂井	富田實治	82歳
垂井	藤井脩一	94歳
垂井	小川大	77歳
宮代	右馬野三喜男	61歳
岩手	寺町すみゑ	78歳
綾戸	富田千津子	68歳

この広報紙は再生紙を使用しています。

福祉機器をご利用ください

社会福祉協議会は、無料で
福祉機器を貸し出しています。

〈貸出機器〉

- ベッド
 - 車いす
 - エアー・マット
 - 移動入浴セット
 - ポータブルトイレ
 - 移動用介護リフト
 - シャワーチェア
- 詳しくは、社会福祉協議会事務局(福祉会館内☎23-3335)へお問い合わせください。

散歩中の犬のウンは

責任をもって始末しましょう